



定例記者会見 (始良市)

日 時：平成30年7月23日（月）
午前10時～

場 所：始良市役所 本館2階 市長室

1. 開 会

2. 市長からの発表項目

- ①西日本大雨災害に伴う災害復旧支援
- ②副市長就任
- ③若者議会の開催
- ④住みよさランキング ほか

3. 情報提供

No.	項 目	頁	担当部署
1	7/23～複合新庁舎建設 絵画コンクール		総務部 行政管理課
2	7/25 AIRAふるさとチャレンジャー		教育部 社会教育課
3	7/29 竹水鉄砲合戦in北山夏の陣		企画部 地域政策課
4	7/30 あいら未来特使団 富士登山		教育部 社会教育課
5	8/1 教育実践発表会		教育部 学校教育課
6	8/10 蒲生郷夏まつり		企画部 商工観光課
7	8/16,8/21 太鼓踊り		教育部 社会教育課
8	8/18,19こども消防士育成プロジェクト		消防本部 警防課
9	8/19 防災シンポジウム		総務部 危機管理課

4. その他

5. 閉 会

始良市若者議会実施要項

1 趣旨

若者議会を開催することにより、次世代を担う若者を対象に、議会制民主主義の理解や始良市のまちづくりに関心を深めてもらうとともに、政治や選挙の重要性などへの認識も深めることを目的とする。

特に、本年度は「第2次総合計画」策定の年度となっていることから、次代を担う若者による率直な意見や要望等を計画に反映させる。

2 開催日 8月8日(水) 午前9時～正午 (受付8時40分～)

3 実施場所 始良市議会議場(始良市宮島町25番地 始良市役所2号館3階)

4 参加者 市内に居住または通学している若者(中学生および高校生)で各学校2名ずつ計18名とする。

5 議員選出

若者議員の選出に際し、当該学校長の推薦及び保護者の承諾を得るものとする。

6 若者議会：本会議の日程

9時00分	開会	
	開会宣言及びあいさつ(議長(若))	
9時05分	開会あいさつ(市長)	
9時10分	議会(一般質問、提案)前半	中学校5校×2名=10名
10時25分	休憩・議長交代	
10時35分	議会(一般質問、提案)後半	高校生4校×2名=8名
11時40分	閉会あいさつ(議長)	
11時45分	閉会あいさつ((若)副議長)	
	閉会宣言((若)副議長)	
11時50分	教育長講評	
11時55分	閉会	
12時00分	記念撮影	
12時00分	解散	

平成30年度 若者議会議員一覧

		学校名	学科	学年	氏名	男・女
1	高校	加治木高校	普通科	2	ひろかわ ひな 廣川 妃菜	女
2			普通科	2	みつぞの しゅんすけ 満園 峻輔	男
3		加治木工業	電気科	3	うちむら たつよし 内村 辰良	男
4			電子科	3	こおりやま たつき 郡山 樹	男
5		蒲生高校	普通科	2	うえの かいと 上野 魁十	男
6			情報処理科	2	なが いわ ひろと 永岩 大翔	男
7		龍桜高校	看護科	3	よねとく ゆか 米徳 有華	女
8			看護科	3	たまり のりか 玉利 紀香	女
9	中学校	加治木中学校		3	かわだ げんき 川田 絃喜	男
10				3	かわばた ゆか 川畑 結香	女
11		帖佐中学校		3	ふくみね ひな 福峰 日菜	女
12				3	うえだ かず 上田 和	男
13		重富中学校		3	かじき りんか 加治木 梨々華	女
14				3	にしのおの そらる 西小野 颯瑠	男
15		山田中学校		3	まつもと かいと 松元 海人	男
16				3	やました みずき 山下 水輝	男
17		蒲生中学校		3	たしま りか 田島 莉夏	女
18				3	いちき かずき 市来 一葵	男

住みよさランキング 始良市が3年連続県内1位！

資料：東洋経済新報社 HP から抜粋

東洋経済新報社が全国の都市を対象に毎年公表している「住みよさランキング」。最新となる2018年のランキング結果がまとまった。

「住みよさランキング」は、公的統計を基に、それぞれの市区が持つ“都市力”を、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「住居水準充実度」の5つのカテゴリーに分類し、ランク付けしたもの。

ランキングの算出には16の統計指標を用いている。指標ごとに、平均値を50とする偏差値を算出、それらの平均値から5カテゴリーの部門評価および総合評価を算出している。

対象は、2018年6月18日現在の814都市（全国791市と東京23区）で、全都市を対象としたランキングは25回目となる（2011年は、東日本大震災により非公表）。

これまで、総合ランキングやカテゴリー別、地域別のランキングでも紹介してきたとおり、今回は算出指標の変更（「安心度」から「0～4歳人口当たり保育施設定員数」をはずし「年少人口（0～14歳）3年前比増減率」を追加、「利便度」に「可住地面積当たり飲食料品小売事業所数」を追加）を行っているため、「中国・四国」、「九州・沖縄」とも前年より大きく順位が変動した。

九州・沖縄ブロックでは、1位が福津市（福岡）、2位が合志市（熊本）、3位が鳥栖市（佐賀）と、上位3位までは前年と顔ぶれ、順位とも変動がない。

ブロック順位の上位では、1位の福津市から4位の筑紫野市（福岡、前年5位）までは変動は少ないが、5位以下では大きく順位が入れ替わっており、5位の始良市（鹿児島）は前年ブロック19位、6位の福岡市（福岡）は同22位、8位の古賀市（福岡）は同20位から順位を上げている。

また、福岡都市圏を中心に福岡県の市が全国順位を大きく上げており、福岡県にある28市をみると、実に10市が全国順位を100位以上上げている。ブロックで上位の市では、福岡市（前年412位→199位）、古賀市（386位→254位）、大野城市（452位→279位）、筑後市（421位→283位）、太宰府市（465位→299位）、北九州市（482位→370位）が全国順位を100位以上上げている市だ。

【参考】

▼5つのカテゴリーと算出指標

[安心度]

- (1) 病院・一般診療所病床数（人口当たり）：2016年10月1日現在 厚生労働省「医療施設調査」
- (2) 介護老人福祉施設・介護老人保健施設定員数（65歳以上人口当たり）：2016年10月1日現在 厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」
- (3) 出生数（15～49歳女性人口当たり）：2016年 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態」
- (4) 年少人口（0～14歳人口）増減率：2017年1月1日÷2014年1月1日 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態」

[利便度]

- (5) 小売業年間商品販売額（人口当たり）：2016年6月 総務省・経済産業省「経済センサス活動調査（商業統計）」
- (6) 大型小売店店舗面積（人口当たり）：2017年5月 東洋経済「全国大型小売店総覧」
- (7) 飲食料品小売事業所数（可住地面積当たり）：2016年6月1日 総務省・経済産業省「経済センサス活動調査（商業統計）」

[快適度]

- (8) 汚水処理人口普及率：2017年3月末 国土交通省・農林水産省・環境省「汚水処理人口普及状況」、各都道府県資料
- (9) 都市公園面積（人口当たり）：2016年3月末 国土交通省調べ
- (10) 転入・転出口比率：2014～2016年 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態」
- (11) 新設住宅着工戸数（世帯当たり）：2014～2016年度 国土交通省「建築着工統計調査」

[富裕度]

- (12) 財政力指数：2016年度 総務省「市町村別決算状況調」
- (13) 地方税収入額（人口当たり）：2016年度 総務省「市町村別決算状況調」
- (14) 課税対象所得額（納税義務者1人当たり）：2016年 総務省「市町村税課税状況等の調」

[住居水準充実度]

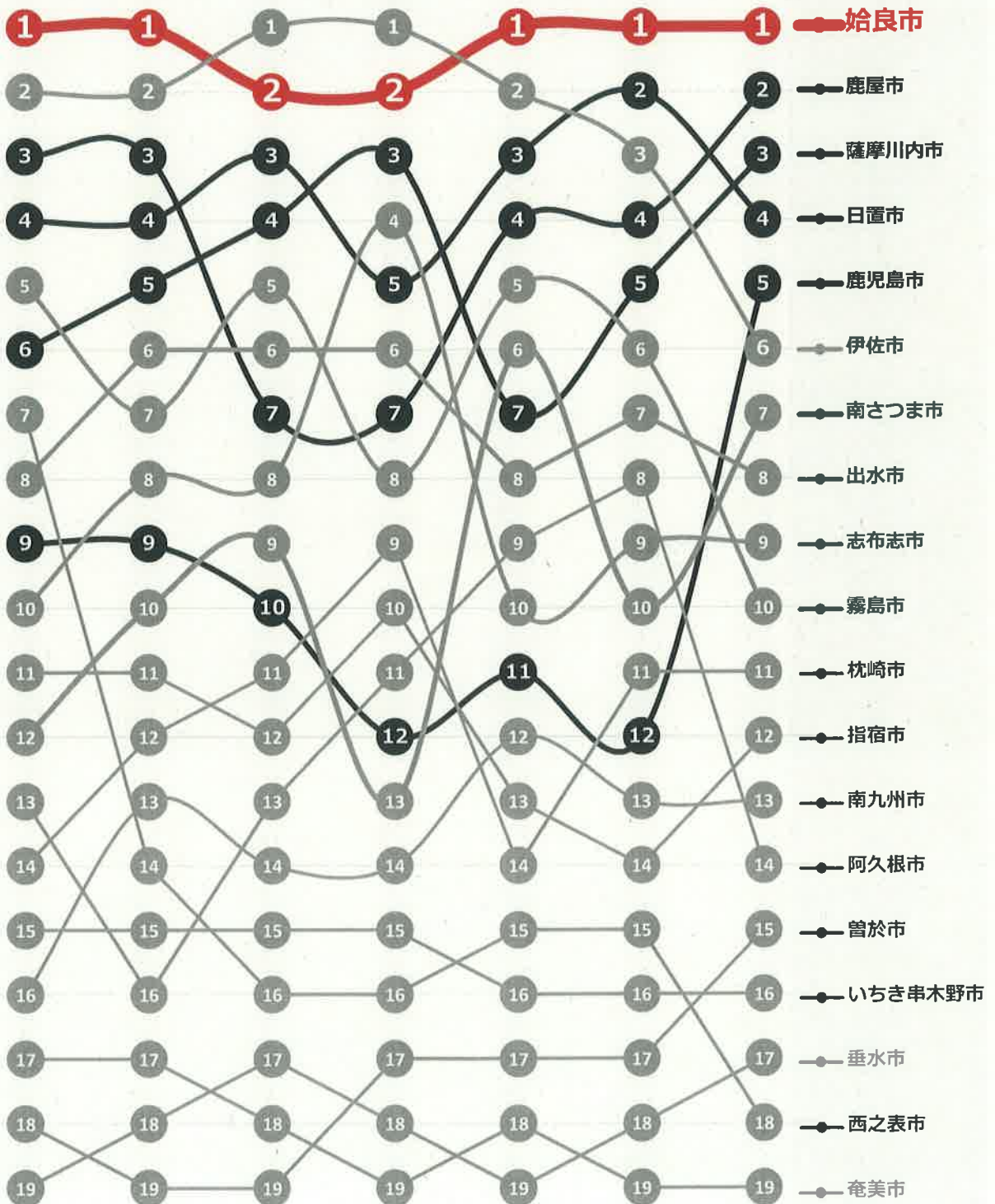
- (15) 住宅延べ床面積（1住宅当たり）：2013年10月1日 総務省「住宅・土地統計調査」
- (16) 持ち家世帯比率：2015年10月1日 総務省「国勢調査」

▼評価方法

- 16指標それぞれについて平均値を50とする偏差値を算出し、それらを平均して「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「住居水準充実度」の部門ごとの評価、および総合評価を行っている。また、市町村合併のあった市については、転入・転出口比率など整備不能なデータを除いて算出している。

住みよさランキングの推移

2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018



「複合新庁舎建設に向けて子どもたちが描く庁舎」 絵画コンクール

1 趣旨

始良市では、老朽化している市役所庁舎の建替えを計画しています。

新たに建設する庁舎は、将来にわたって長く利用していく子どもたちにとって、身近に感じられ、夢のある建物にならなければなりません。そこで、市内の小中学生を対象にした、絵画コンクールを実施します。

2 テーマ

テーマ1：「夢」あふれる未来の庁舎

テーマ2：絵画で残そう！現在の庁舎 ※いずれか1つを選択してください

2 応募資格

始良市在住の小学生及び中学生

3 応募規定

(1) 作品のサイズ

八つ切り (392×271mm)

(2) 表現材料

クレヨン、色鉛筆、水彩、油絵、版画など作画方法は自由です。(原画での応募に限ります。)

(3) 応募作品は、1人1点とします。2つのテーマのうち、どちらかを選択してください。なお、未発表の作品に限ります。

4 募集期間

7月23日(月)～9月11日(火)

5 発表及び表彰式

受賞者の発表は、2018年10月上旬に、受賞者の在学する学校宛に書面にてお知らせします。また、市のホームページでも公表します。

表彰式は、「複合新庁舎建設に関する説明会」を兼ねて、10月下旬に実施する予定です。

6 各賞

(1) 優秀な作品については、賞状及び副賞を贈呈する予定です。

(2) すべての作品に参加賞を進呈する予定です。

7 応募方法

(1) 作品の裏に、応募票(様式1)を添付してください。

- (2) 在学する学校へ提出してください。なお、始良市外の小・中学校に在学している場合は、8 問合せ先に提出してください。
- (3) 応募作品については、展示等に使用したあと学校へ返却します。

8 問合せ先

〒899-5492 始良市宮島町 25 番地

総務部 行政管理課 庁舎建設係 TEL66-3075 (担当：坂元・安永)

複合新庁舎建設なぜなぜQ & A

Q 複合新庁舎ってなに？

A 庁舎とは、国や地方公共団体が事務をおこなうための建物のことです。複合新庁舎は、行政事務をおこなうばかりではなく、市民のみなさんが利用する施設などの様々な機能をあわせた新しい庁舎のあり方のことです。

Q どうして建て替えないといけないの？

A 始良市の庁舎は、最も古いもので 64 年が経過しています。庁舎には、大地震などが発生したときに、被災者の支援や復旧・復興のための拠点としての重要な役割があります。庁舎が老朽化しているうえ、地震の揺れに対して弱い建物であり、大地震などが発生した場合、倒壊するおそれがあることから建て替える必要があります。

Q 新しい庁舎はどこに建てるの？

A 市民のみなさんの便利さや利用しやすさなどを考え、帖佐駅やイオンタウンが近くにある、現在の本庁舎が建っている敷地に建設する予定です。

Q 加治木と蒲生の庁舎はどうなるの？

A 加治木と蒲生の庁舎も、地域の防災拠点、まちづくりの拠点として建て替える予定です。

Q 建設はどのように進めていくの？

A これまで、市民説明会やアンケート調査をおこない、市民のみなさんの代表による「複合新庁舎建設検討委員会」などで話し合いを進めてきました。これから数年かけて設計や工事を進める予定です。

Q いつ完成するの？

A 2023 年度の完成を目指しています。

Q 何階建てになるの？

A 現時点では決まっていません。

Q もっと詳しい説明を聞きたいときは？

A 「始良市出前講座」という制度を活用し、市の担当者が説明にうかがいます。詳しくは行政管理課までご連絡ください。

始良市事業説明

発表事項	AIRA ふるさとチャレンジャー
事業概要	<p>異年齢の集団（小学4年生から6年生）40名により様々な活動を行うことによって、協調性・自主性・積極性を養うとともに、郷土に誇りと愛着を持ち、将来の始良市を担うたくましい青少年のリーダーを養成することを目的としている。</p> <p>6月から12月まで全6回の活動をテーマに沿って実施する。</p> <p>今年度のテーマは「あいらマスターになろう！」</p>
発表内容	<p>第2回日程：7月25日（水）～7月26日（木）</p> <p>第2回の活動は今年度のテーマ「あいらマスターになろう！」に合わせて、始良市を支える仕事について体験を通して学んでもらいたい。そこで始良市消防本部へ協力を依頼し、消防士・救急救命士の仕事の体験、見学を行う。</p> <p>キャンプの中では、班で協力してのカレーづくり、レクリエーションを実施予定。協調性・積極性が養われるような働きかけを行う。</p>
担当課	社会教育課 社会教育係 ☎ 0995-62-2111（内線244）
備考	実施要項を添付します。
添付資料	① ・ 無

平成 30 年度 AIRA ふるさとチャレンジャー実施要項

テーマ 【 あいらマスターになろう！ 】

1 目的

異年齢の集団により様々な活動を行うことにより、協調性、自主性、積極性を養うとともに、郷土の深い歴史を学び新たな未来を探ることで、郷土に誇りと愛着を持ち、将来の始良市を担うたくましい青少年のリーダーを養成することを目的とする。

2 対象者 市内在住の小学4年生～6年生※原則として年間を通じて活動できる者。

3 募集定員 40名

4 実施期間 6月～12月（6回実施）

5 活動場所 始良市内の各施設等

6 活動内容（活動内容、日程については変更する場合がある。）

回	開催日	時間	活動内容	主な活動場所	講師・協力団体
1	6月16日(土)	9:00～ 12:00	【前半】結団式 【後半】歴史探検 ～龍門司坂をのぼってみよう～	加治木総合支所 龍門司坂	始良市教育委員会 社会教育課 文化財係
2	7月25日(水) ～26日(木)	1泊2日	サマーキャンプ 2018 ～消防士・救命士の仕事を体験！～	始良市消防本部 北山野外研修センター	始良市消防本部
3	9月15日(土)	8:30～ 12:00	あいら有機野菜 ～野菜の目利きにチャレンジ～	始良公民館 調理室	生産者
4	10月6日(土)	8:00～ 12:30	運動の秋を体験！ ～重富干潟でガタリンピック～	重富海岸海水浴場	くすのき自然館
5	11月24日(土)	8:30～ 12:30	未来へつながる技術と想い ～ハイテク講座 in 第一工業大学～	第一工業大学	第一工業大学
6	12月1日(土)	9:00～ 12:00	【前半】あいらマスター試験 ～活動のふりかえり～ 【後半】解団式	始良公民館	

7 参加料 一人当たり年間1,500円（宿泊費、材料費、保険料など）。

※ 参加料は結団式で徴収する。

竹水鉄砲合戦

北山夏の陣

IN

平成三〇年七月二十九日 日

午前九時より

■場 所 北山伝承館横広場 ※雨天決行

■参加募集 (二チーム七名・監督一名)

小学生二〇チーム・大人二〇チーム(合計二〇チーム)

■参加料 無料

■持ってくるもの ゴーグル・着替え服

■駐車場 幸風園跡地のみ

■昼 食 ソーメン流し・おにぎり

※水鉄砲は、当日現地にて作成 ※ルールについては当日説明

【お申込み・お問い合わせ先】

■北山地区コミュニティ協議会

事務局 ○九九五―六八一―〇五二―

〔火・木・金 一八時三〇分まで〕

会 長 内甌達也 ○九〇―一八八―八八九三九

鹿児島県地域貢献活動サポート事業の助成金を受けて実施しています。



平成 30 年度「あいら未来特使団」事業実施要項

～『チャレンジ！日本一』めざせ富士山頂！3,776mへ挑む～

1 趣 旨

始良市の未来を担う青少年を育成するため、学校や学年の枠を越えた「あいら未来特使団」を結成する。『チャレンジ！日本一』と銘打ち、異年齢集団による『日本一の山・富士登山』の体験を中心とした特色ある活動プログラムにより、チャレンジする心・仲間と協力する心・思いやりの心を培う。

2 主 催

あいら未来特使団事業実行委員会、始良市教育委員会

3 日 程 (予定)

1) 事前研修	
6/22(金)	結団式及び第1回事前研修(参加者・保護者説明会)【加治木総合支所】
6/30(土)～ 7/1(日)	第2回事前研修 (登山研修など)【国立大隅青少年自然の家泊】
7/20(金)	第3回事前研修(出発前最終確認)
2) 本研修	
7/30(月)	出発式【加治木総合支所】～ 鹿児島空港～ 羽田空港～ 東京散策(国会議事堂見学等)～【富士吉田市立青少年センター(宿泊)】
7/31(火)	富士吉田市立青少年センター～ 富士登山口5合目「吉田ルート」～ 8合目【山小屋：トモ工館(宿泊)】
8/1(水)	8合目～ 山頂(ご来光)～ 下山～ 5合目～ 山中湖(温泉・見学など)～【富士吉田市立青少年センター(宿泊)】
8/2(木)	富士吉田市立青少年センター～ 富士サファリパーク～【日本体育大学 横浜・健志台ゲストハウス(宿泊)】
8/3(金)	日本体育大学 横浜・健志台ゲストハウス～ 羽田空港～ 到着式【加治木総合支所】
3) 事後研修	
8/7(火)	市長表敬訪問、お礼の手紙作成など
1～2月 (未定)	始良市生涯学習フェア等での活動発表 解団式

4 対象者

市内在住の小学6年生・中学生・高校生
(心身ともに健康で、本事業の趣旨・研修計画をよく理解し、意欲のある児童生徒)

5 募集人員

20名(参加申込多数の場合は、市教育委員会において選考会を経て決定します。)

6 参加費用

1人あたり 45,000円程度(交通便等の事情により、多少の変動が生じる可能性もあります。)

平成 30 年度「始良市教育実践発表会」実施要項

1 ねらい

市内教職員が一同に介し、各学校の重点化した取組の実践発表や掲示物による紹介、教育講演会を通して、市内教職員が相互に研修を深め、指導力向上を図る機会とするとともに、始良市の教育の充実に努める。

2 全体テーマ

「学力向上を図るための授業改善」
～思考力・判断力・表現力を高めるための授業の具体化～

3 日時 平成 30 年 8 月 1 日（水） 13 時 20 分から 16 時 45 分

4 会場 始良公民館 大ホール（収容人員 約 600 名）

（住所：始良市西餅田 589 TEL：66-2044）

5 出席対象者 市内各小・中学校長（又は教頭）、全ての教職員（教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員等）

6 日程

ア	教育長あいさつ（10）	13:15 ～ 13:25
イ	実践発表（45）	13:25 ～ 14:15
	実践発表① 始良小、松原なぎさ小、加治木中による学力向上の取組発表	
	準備（10）	14:15 ～ 14:25
ウ	講演（105）	14:25 ～ 16:10
	<p>【講師】 内山 仁 先生（鹿児島国際大学国際文化学部准教授） 【講演内容】 「学力向上を図るための授業改善」（仮）</p>	
	質疑応答（15）	16:10 ～ 16:25
エ	講師御礼及び閉会のあいさつ（10）	16:25 ～ 16:35

7 実践発表について

◎ 学力向上に向けた取組について、プレゼンテーションソフトを使って 13 分以内にまとめ、発表する。（加治木中については、小・中連携加配の取組についても発表することから、20 分以内とする。）

※ 当日資料作成のため、別紙様式並びにプレゼンテーションデータを学校教育課に提出する。

【提出期限】平成 30 年 7 月 25 日（水）

8 各学校の実践展示について

◎ 各小・中学校の学力向上に向けた取組について、広幅用紙 1 枚にまとめ、受付ロビーにパネルを設置し展示する。

※ 実践発表校以外は全て提出する。

※ 「学力向上」に向けた今年度の取組、さらに充実を図った取組について紹介する。

【提出期限】平成 30 年 7 月 25 日（水）

平成三十年 間近で上がる大迫力の花火!!

蒲生郷夏まつり

「イベント内容」

- 和太鼓
- バンド
- ダンス
- 花火

8月10日^金 17:30~21:00

会場 / 大楠運動公園球技場

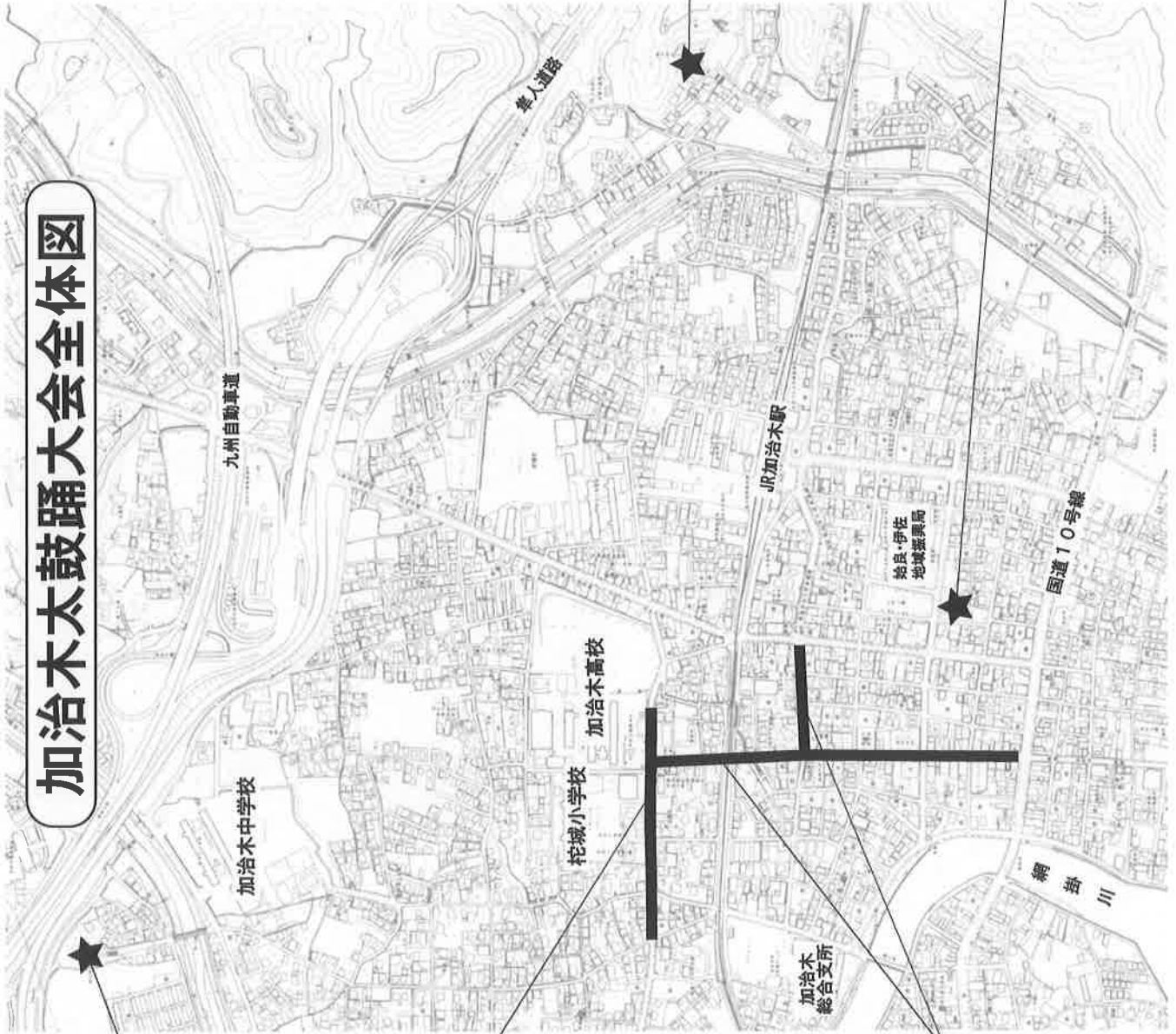
イベント / 17:30~ 花火打上 / 20:30~

主催 / 始良市商工会 主管 / 蒲生郷夏まつり実行委員会 後援 / 始良市
【お問い合わせ先】 始良市商工会 蒲生支所内 TEL 52-0039

始良市イベント情報

発表事項	加治木太鼓踊り大会
主 催	加治木太鼓踊り保存会
日 時	8月16日(木) ※雨天の場合は19日(日)に順延
場 所	精矛神社、春日神社、仮屋馬場通り、端山通り、かもだ思い通り、菅原神社
内 容	<p>・ 内容 島津義弘公ゆかりの郷土芸能で始良市の夏の風物詩でもある太鼓踊りを加治木地区の4保存会が披露。</p> <p>・ 日程 8時～ 精矛神社(西別府・木田) 8時30分～ 春日神社(反土・小山田) 10時～ 仮屋馬場通り (①反土→②西別府→③小山田→④木田) 14時～ 端山通り・かもだ思い通り (①反土→②西別府→③小山田→④木田) 15時～ 菅原神社</p>
担当課	教育部 社会教育課
備 考	

加治木太鼓踊大会全体図



春日神社

- ①反土
- ②小山田
- 8:10 神事
- 8:30 演技開始

仮屋馬場通り

- ①反土
- ②西別府
- ③小山田
- ④木田
- 10:00 演技開始

蒲生田・端山通り

- ①反土
- ②西別府
- ③小山田
- ④木田
- ⑤川野保育所
- 14:00 演技開始

精矛神社

- ①西別府
- ②木田
- 7:40 神事
- 8:00 演技開始

菅原神社

- 15:00頃 演技開始

始良市イベント情報

発表事項	蒲生太鼓踊り公開
主 催	始良市教育委員会、蒲生・始良地区太鼓踊り保存会（下久徳・北・川東・春花）
日 時	8月21日（火）※雨天の場合は22日（水）に順延
場 所	辻通りおよび蒲生八幡神社
内 容	<p>・ 内容 島津義弘公ゆかりの郷土芸能で始良市の夏の風物詩でもある太鼓踊りを蒲生・始良地区の4保存会が披露。</p> <p>・ 日程 9時～ 道太鼓・辻通り（①下久徳→②春花→③川東→④北） 10時30分～ 庭踊り・蒲生八幡神社</p>
担 当 課	教育部 社会教育課
備 考	

蒲生太鼓踊り公開（8月21日）関係図

交通規制は8時55分開始



- = 道太鼓に伴う道路占用区域
- = 交通標識設置箇所
- = 交通整理員配置箇所
- = 県道

- ◎交通整理担当
- 1～3 = 春花太鼓踊り保存会
 - 4～6 = 北太鼓踊り保存会
 - 7～9 = 下久徳太鼓踊り保存会
 - 10～12 = 川東太鼓踊り保存会

★ 花火 [AM9:15~20]

こども消防士育成プロジェクト

～君も未来の消防士～

- 目的：子供たちに消防士の仕事を少しでも理解してもらうことはもとより、命の尊さ及び心肺蘇生法の重要度を若いうちから指導することで、バイスタンダーの救命意欲を高める。
- 日時：8月18日（土）19日（日）
第1部：午前9時～正 第2部：午後1時～3時
- 場所：始良市消防本部 中央消防署
【始良市加治木町木田 2040 番地 1】
- 対象者：市内の小学5・6年生 両日各30名
※参加費無料（修了証・参加プレゼントあり）
- 内容：第1部 消防・救助入門コース
第2部 救命入門コース（心肺蘇生法）
- 申込方法：消防本部ホームページでダウンロードか各署所にある申請書を郵送又は直接お持ちください。（必ず希望日を記入して下さい）
※申込締切：7月31日（火）必着



こども消防士育成プロジェクト

スケジュール

8:50 集合

9:00~9:10 オリエンテーション

9:15~12:00 各種体験

・消防・救助入門コース 各種目30分

A班: ボルタリング→煙体験→休憩(10分)→ロープ渡過
→救助袋→放水訓練

B班: 煙体験→ロープ渡過→休憩(10分)→救助袋→放水
訓練→ボルタリング

C班: ロープ渡過→救助袋→休憩(10分)→放水訓練→ボ
ルタリング→煙体験

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:30

・救命入門コース(90分)

応急手当の重要性、心肺蘇生法及びAED取扱い

14:30~15:00 庁舎見学及び質問コーナー

15:00~15:10 修了

あいら 防 災 シンポジウム

8月19日(日)

入場
無料

その時トップはどう動いたか
〜東日本大震災から学ぶ〜

時間 13:30 開演
開場 13:00

場所 始良公民館
大ホール

基調講演

宮城県仙台市 前市長 奥山 恵美子 氏

演題『その時トップはどう動いたか〜東日本大震災に学ぶ〜』

開催内容

- 13:30 ステージ：始良市少年少女合唱団
- 14:00 基調講演：前仙台市長 奥山恵美子 氏
- 14:40 ステージ：松原上まむし太鼓
- 15:00 パネルディスカッション：湯元敏浩始良市長、他
- 16:00 ステージ：サウンドビュー・アイラ



奥山恵美子（おくやまえみこ）
前仙台市長。
在任中に東日本大震災に見舞われるも、復興への取り組みが各方面から評価された。

主催：「あいら防災シンポジウム」実行委員会 後援：始良市、始良市教育委員会、あいらびゅーFM
【事務局】0995-67-8899 こまき内科循環器科クリニック内 担当：上福元

「あいら防災シンポジウム」

ご協力頂きました団体各位に対し、心より御礼申し上げます。



2011年（平成23年）3月11日、宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0の大地震が発生。

宮城県、福島県を中心に甚大な被害が引き起こされた。この震災は、東日本大震災と名付けられ現在も必死の復旧、復興がなされている。宮城県仙台市の夏の風物詩と言えば「仙台七夕まつり」。

毎年8月6日から8日まで行われ、色とりどりの七夕飾りが仙台駅構内やアーケード街を彩る。その七夕祭りも被災当時、中止の意見も出たが、震災からの復興を目指す上で、様々な風評被害や過剰な自粛ムードを乗り越えて、復興の狼煙を上げるため、例年通り「仙台七夕まつり」が開催された。我々、始良市の有志一同は、東北の復興を祈念し、日本竹学会により認定された日本一の「始良の孟宗竹」に鎮魂と復興の願いを込めた短冊を飾り付け「仙台七夕まつり」に出展した。2泊3日かけ高速道路の夜間走行を繰り返し、走行距離約2000Kmを鹿児島県最大のトレーラーで搬送し、定禅寺通り一番の場所に飾りつけをした。奥山仙台市長（当時）を始め、多くの仙台市民・宮城県民の方に喜んでいただいた。その際被災者の方の言葉、「すべてを見て行ってください。そして、それを忘れないでください。そして、帰ったら、そのことを皆に伝えてください。」

我々有志一同は、その後も仙台市と交流を続け、東北物産展、あいら七夕まつり等を通じ東日本大震災の風化を防ぐ努力を行っている。今回、東日本大震災に学び、始良市の防災を考えてみたい。



